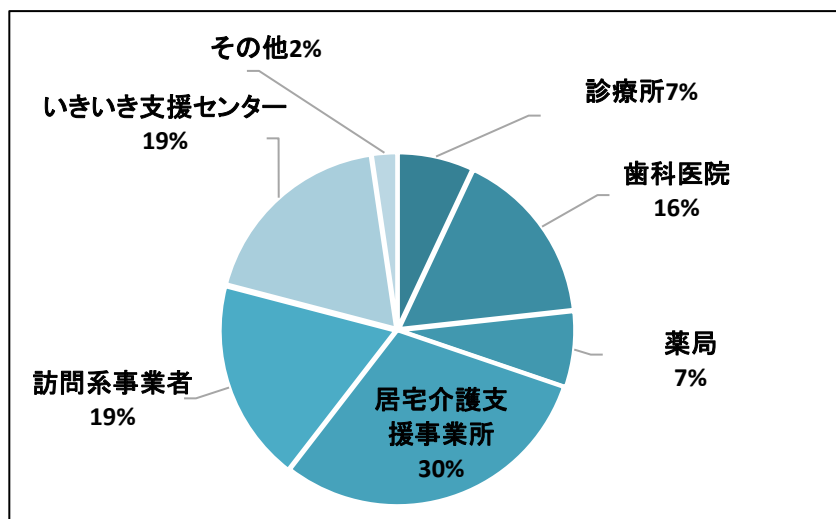


令和元年度 第3回 多職種連携研修会「地域包括ケア研修会」 アンケート集計

研修参加人数	44 名
アンケート数	43 枚
アンケート回収率	97.73%

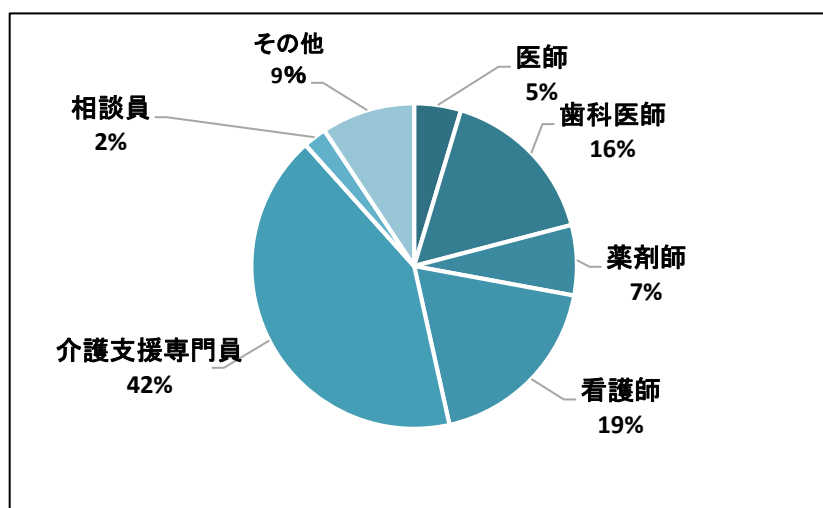
所属

問1	病院	0
	診療所	3
	歯科医院	7
	薬局	3
	居宅介護支援事業所	13
	訪問系事業者	8
	通所系事業者	0
	入所系事業者	0
	いきいき支援センター	8
	その他	1
	計	43



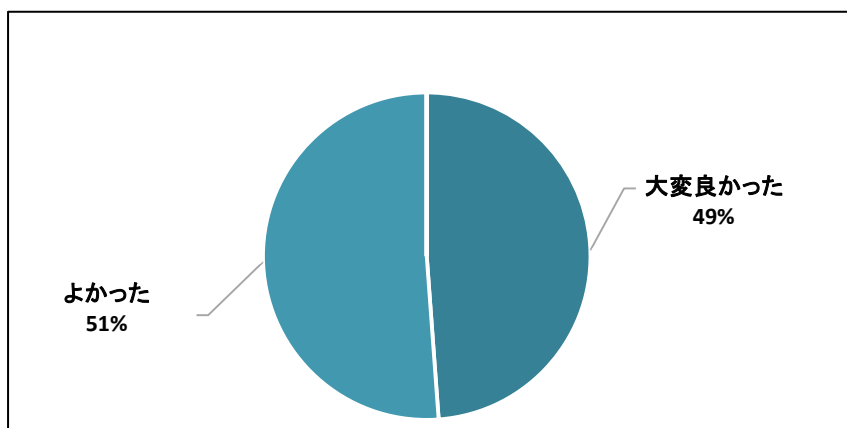
職種

問2	医師	2
	歯科医師	7
	薬剤師	3
	看護師	8
	介護支援専門員	18
	介護職	0
	相談員	1
	管理者	0
	その他	4
	計	43



講演の内容について

問3	大変良かった	21
	よかった	22
	あまりよくなかった	0
	よくなかった	0
	無回答	0
	計	43

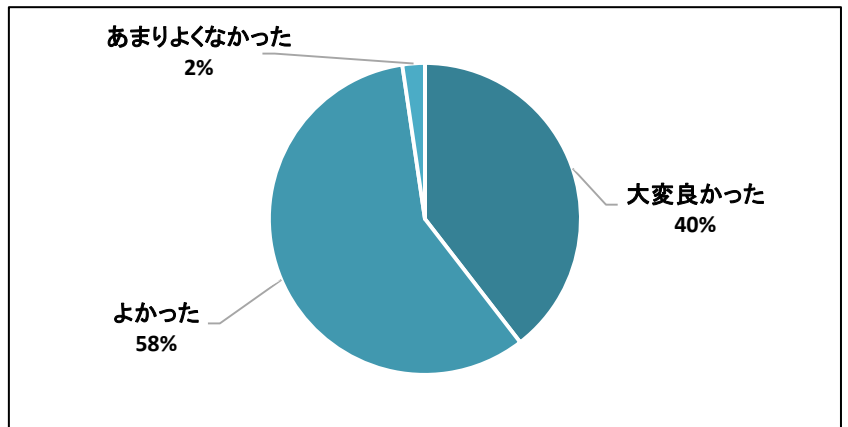


講演についてのご意見

- ★ 排尿と飲水の関係を知ることができてよかった。
- ★ わかりやすい講義でした。優しい口調で心地よく学べました。
- ★ 尿閉についてよくわかった。
- ★ 内容をわかりやすく説明していただき大変良かった。
- ★ とてもわかりやすかったです。

グループワークについて

問4	大変良かった	17
	よかった	25
	あまりよくなかった	1
	よくなかった	0
	無回答	0
	計	43

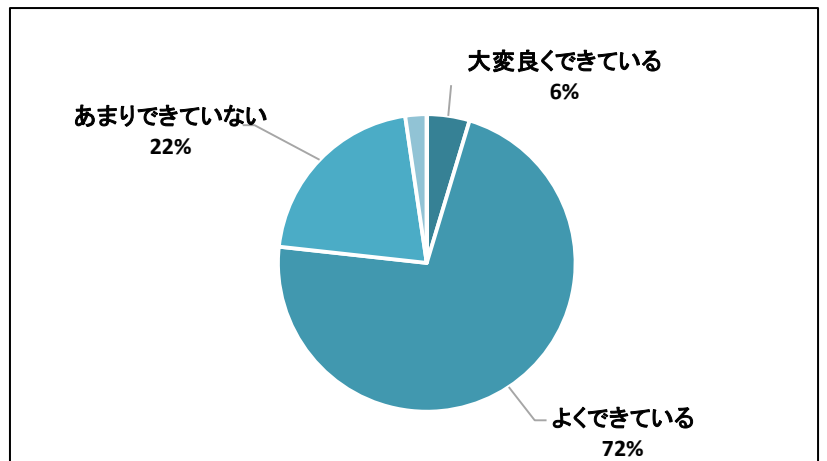


グループワークについてのご意見

- ★ 色々な意見が聞けて勉強になりました。
- ★ 歯科の先生ならではの視点をお聞きできた。
- ★ 多職種の方の意見を聞くことが出来よかった。
- ★ QOLを高めるための意見が出し合えてよかった。発表時に他グループから失笑が出たのは残念だった。
- ★ 一般的な事例だったので討論しやすかった。
- ★ 初めてなのでよくわからない。皆の意見をまとめた。

現在多職種連携はできていると思うか？

問5-1	大変良くできている	2
	よくできている	31
	あまりできていない	9
	できていない	1
	無回答	0
	計	43

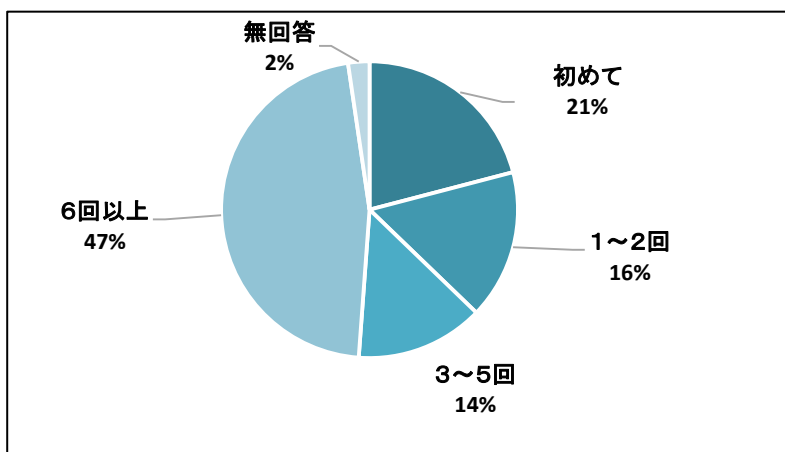


どのような場面で多職種との連携ができていないと感じますか？

- ★ まだ歯科に声がかからない(少しはかかるようになってきた)。
- ★ あまり関わっていない医師や大きな病院の医師と連携を取ろうとするとときに気後れしてしまう。
- ★ 忙しい時。本人の同意がダメな時。
- ★ 医療と介護の連携難。
- ★ 患者本人からの情報提供が少ないので連携の取りようがない。
- ★ 医療職との壁。

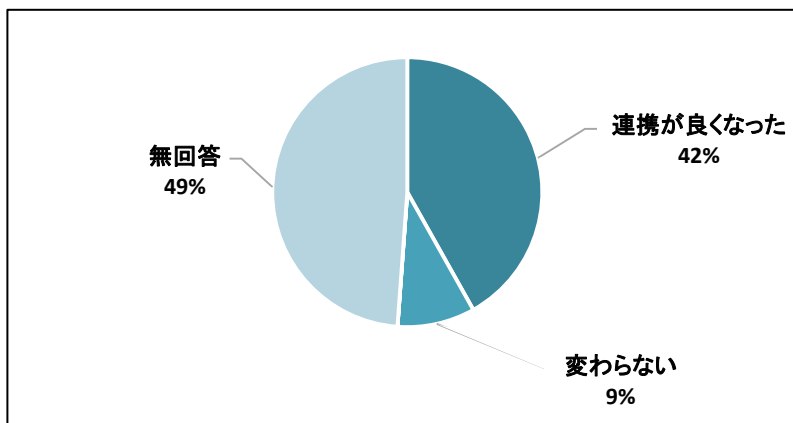
多職種連携研修会への参加回数

問6-1	初めて	9
	1～2回	7
	3～5回	6
	6回以上	20
	無回答	1
	計	43



研修を受ける前後で連携は変わったか

問6-2	連携が良くなった	18
	変わらない	4
	その他	0
	無回答	21
	計	43



問6-2 理由

- ★ 顔が見えるようになった(若干)。
- ★ 多くの人と話ができ、いろいろな職種の人と話がしやすくなった。
- ★ 顔をあわせて話せる。
- ★ グループワークを通して顔を見る事が出来るので壁が低くなりました。
- ★ 医師・歯科医師が入ったグループワークをしていただくことで、考え方なども知ることが出来、へだたりがなくなるので良いと思った。
- ★ 誰に相談すればいいのかわかるようになった。
- ★ 医師と顔のみえる関係を作ることができている。グループワークで医師・福祉事業者の方々との人柄にも触れることができ、話合ったりするときの垣根がなくなっていい。
- ★ 知り合うきっかけや、顔をみて話すことで連携が良くなっていると思います。
- ★ お顔が少しわかるようになった。
- ★ 連携を取る意識が維持できてます。
- ★ グループワークで対等な立場で意見をかわすことで、お互いに顔の見える関係に近づけていると思います。

多職種連携研修会で取り上げてほしいテーマ(複数回答あり)

問7	疾患の理解	29
	訪問診療	10
	看取り	17
	薬剤関係	5
	福祉用具・住宅改修	8
	病院との連携	12
	はち丸ネットワーク	4
	その他	1
	無回答	5
	計	91

